

議題 2

平成25年6月12日
教育委員会青少年育成部育成課
非行防止・自立支援担当

平成25年度ゆかたできん祭における暴走族等の状況について（報告）

「ゆかたできん祭」の開催期間中（6月7日～9日）の広島市における暴走族対策を円滑に推進するため、「ゆかたできん祭暴走族対策本部」を設置し、延べ80人の職員が対応に当たった。

1 期間中の状況

(1) 6月7日（金）

- ・ 午後8時30分ころ、アリスガーデン内（西側の階段前）において、祭り客同士の揉め事が発生したが、付近警戒中の警察官が対応し、大きな混乱には至らなかった。
- ・ アリスガーデン周辺で、面倒見や暴走族OBの姿を確認したが、い集、集会等の特異な動向はなかった。
- ・ 午後10時35分ころからアリスガーデン及び付近一帯において、県警とタイアップし一斉清掃を行った。その結果、祭り客は三々五々いずれかに立ち去り、午後11時に監視体制を解除した。

(2) 6月8日（土）

- ・ アリスガーデン周辺で、面倒見、暴走族OBや暴走族の姿を確認するも、特異な動向はなかった。
- ・ 午後10時30分ころから県警とタイアップし一斉清掃を行ったところ、祭り客はまばらとなったことから、午後11時をもって監視体制を解除した。

(3) 6月9日（日）

- ・ アリスガーデン周辺で、前日と同様、面倒見、暴走族OBや暴走族の姿を確認するも、特異な動向はなかった。
- ・ 午後9時30分から、県警とタイアップし一斉清掃を開始した。また、若干の降雨もあり祭り客もまばらになったことから、午後10時40分に監視体制を解除した。

2 総括

- (1) 開催期間中、アリスガーデン付近に、面倒見、暴走族OBや暴走族の姿を確認したが、い集、集会等の状況はなく、またトッコウ服、統一ジャンパーを着用した者の出沒も見られず、3日間を通じて、広島市暴走族追放条例に基づく中止命令を適用する事案の発生はなかった。
- (2) 期間中に警察と合同で行った清掃活動については、ゴミの散乱を防止するとともに、アリスガーデン内の滞留者の移動を促し、特異事案の防止となった。
- (3) 警察が期間中に補導した不良行為少年の人数は、延べ73人。（昨年比+9人）
内訳（主なもの 喫煙39人、深夜徘徊25人など）

3 その他

(1) 当課職員や相談員による声かけ活動

喫煙、飲酒、服装や髪形が目立ったものなどの少年に対し、声かけした延べ人数は70人。

<性別内訳：男子56人、女子14人、学業別内訳：高校生相当55人、中学生9人、成人6人>

(2) 中学校と連携した街頭補導活動

近隣7中学校の教職員、PTA、地域団体などと広島市教育委員会職員が連携してパトロール体制を組み、アリスガーデンや本通り商店街などにおいて合同で見回りや、声かけ活動などの街頭補導活動を実施した。